

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	視能訓練士学科1年制		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	看護学概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	昼間部1年		学期	前期	教室名	第2合同校舎702教室
担 当 教 員	松本梨香					
実務経験と その関連資格	【実務経験】 高槻赤十字病院で助産師・看護師として3年勤務。その後視能訓練士の資格を取得。京都第一赤十字病院で一年弱、視能訓練士として勤務。2020年2月より川西まつもと眼科で外来・検査・手術介助に従事している。 【関連資格】 看護師・視能訓練士					
《授業科目における学習内容》						
眼科外来における医療従事者として基本的知識の理解と実践能力を身につける。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験80%、小テスト20%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
配布プリント						
《授業外における学習方法》						
配布プリントの復習						
《履修に当たっての留意点》						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	チーム医療の概要を学び、理解する。点眼の方法・留意点・工夫を学ぶ。		配布プリント	特にありません	
	各コマにおける授業予定	チーム医療とは。点眼の方法・留意点・工夫について。				
第2回	授業を通じての到達目標	感染予防のための知識の習得。手術室での清潔不潔を学ぶ。		配布プリント	授業の復習	
	各コマにおける授業予定	感染とは。感染の標準予防策(スタンダードプリコーション)外来。手術室での感染対策について。清潔。不潔の話。手術器具の滅菌について。				
第3回	授業を通じての到達目標	高齢者の特性を理解する。		配布プリント	授業の復習	
	各コマにおける授業予定	高齢者の特性。配慮と接し方について。車椅子の操作。				
第4回	授業を通じての到達目標	臨床で起こりうる事故を予測し、回避する能力を習得する。		配布プリント	授業の復習	
	各コマにおける授業予定	危機予知トレーニング。ヒヤリハットとは。転倒について。小テスト。				
第5回	授業を通じての到達目標	急変時に対応できる知識を習得する。		配布プリント・DVD	授業の復習	
	各コマにおける授業予定	一次救命処置(BLS)と自動体外式除細動器(AED)。眼科で起こりうる急変について。				

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第 6 回	授業を通じての到達目標	国家試験の過去問を解いて理解する。	配布プリント・DVD	授業の復習
	各コマにおける授業予定	国家試験対策		
第 7 回	授業を通じての到達目標	眼科の看護について理解する。	配布資料	第6回までの復習をしておくこと
	各コマにおける授業予定	眼科臨床における看護		
第 8 回	授業を通じての到達目標	眼科の看護について理解する。	配布資料	第6回までの復習をしておくこと
	各コマにおける授業予定	眼科臨床における看護		
第 9 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 1 0 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 1 1 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 1 2 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 1 3 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 1 4 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 1 5 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			